

会議等名	平成 30 年第 1 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 30 年 1 月 30 日 (火) 10 : 00 ~12:20
場 所	海老名市役所 7 階 707 会議室
出席者	外部評価委員：城向委員長、大島副委員長、高橋委員、杉山委員、菅生委員、谷村委員、山田委員、田中委員、武井委員（以上 9 名出席） 事務局：石田政策経営係長、國本 委託事業者：総合システム研究所株式会社 菅原氏、山田氏
<p>1. 開 会 （進行 石田係長）</p> <p>(1) 事務局あいさつ（石田係長）</p> <p>○本日は、指定管理者第三者評価の 2 回目の報告をさせていただく。</p> <p>○説明や資料が多いが、各委員から市民目線でのご意見をいただければと思う。</p> <p>(2) 城向委員長からのごあいさつ</p> <p>○年が明けて最初の外部評価委員会であり、今任期最後となった。資料の量を見ると時間がかかり足りないと思われるが、時間を意識しながらもしっかり説明を聞きたいと思う。</p> <p>(以降、海老名市外部評価委員会条例第 6 条に基づき、会議の議長を城向委員長とする。)</p> <p>2. 議題（進行 城向委員長）</p> <p>(1) 指定管理者に対する第三者評価報告</p> <p>① 指定管理者制度導入の経緯と主なアンケート結果について（事務局）</p> <p>資料 1 及び資料 2 に基づき説明。</p> <p>②第三者評価結果概要</p> <p>○市民活動センター（委託事業者：総合システム研究所株式会社 菅原氏）</p> <p>第三者評価結果報告書に基づき説明</p> <p>(外部評価委員)</p> <p>小項目はどのように定めたのか。</p> <p>(委託事業者)</p> <p>指定管理者が公募時に出した提案書等から抽出している。抽出といってもほぼ網羅的に選び出している。</p> <p>(事務局)</p> <p>補足すると、「共」と付いている項目は今回の評価対象の 4 施設全てに共通する項目であり、それ以外の項目は施設が提案した施設独自のものである。この独自項目の中には、市との協定に入っていないものがあるため、それらは評価対象から除外している。</p> <p>(外部評価委員)</p> <p>委託事業者として市への改革案や改善の提案のような視点での評価は、市民活動センターに関してあるか。</p>	

(委託事業者)

今回の第三者評価は、指定管理事業の現状の把握、確認が主である。今回の評価を受けて今後市がどうするかが大事だと思われる。

(外部評価委員)

たとえば、他市の状況で参考になるものや比較の視点があると、市民や市の視点にない部分が見えてくるのではないかな。

(外部評価委員)

他市の長所を取り入れると今回の評価点がさらに上がる、といった指摘があれば、市としても非常に参考になるのではないかな。

(委託事業者)

指定管理事業者の中には、幅広く業務を展開している事業者もあり、かなりのノウハウを持っている。それらをどのように海老名市に投入するかの問題であると考え

(外部評価委員)

小項目はどのように評価が付けられているのか。

(委託事業者)

まずは業務がひと通り行われていればBを付けているが、評価についてはヒアリングや資料を確認し、可能な限り客観的に付けている。

(外部評価委員)

評価内容を聞いていると、共同事業体ではなく、各企業が個別に行えばよいと感じてしまうが、評価した立場としてはいかがかな。

(委託事業者)

その部分は表裏一体だと思われる。個々の施設のオペレーションであれば問題はないが、施設の一体管理が必要であるため、その点では委託事業者も共同で行うことが求められる。

(外部評価委員)

ビナスポで団体登録をしていますが、ビナレッジでは再度団体登録しなければならず、不便である。個々に運営されていると聞いて納得した部分もあるが、それであれば共同企業体ではなく個別に業務を発注すれば良いように思う。

(委託事業者)

全国でも、共同企業体の在り方は問題となっている。

○中央図書館・有馬図書館（委託事業者：総合システム研究所株式会社 山田氏）

第三者評価結果報告書に基づき、説明。

(外部評価委員)

それぞれの企業（CCCとTRC）の特徴はあるか。両者に違いはあるのか。

(委託事業者)

やはり企業が異なるので方法は異なるが、それぞれに高い水準で業務が行われている。ただし、相乗効果は今のところあまり認められず、それぞれの事業者がそれぞれの業務レベルを高めたという段階にとどまっている。

(外部評価委員)

施設設備（インフラ部分）について改善の余地があるとなっているが、具体的には

どのような点か。

(委託事業者)

車椅子の方への対応など、障がい者の方への対応につき不十分な点があった。

(外部評価委員)

1回オーダーをすると、次に行ったときには改善されていることが多く、対応の早さに感心している。

(外部評価委員)

私はよく図書館は利用するが、新しい図書館は利用しにくいと感じる。

まず、1フロア全体を見渡すことができない点や、子どものフロアを最上階の行きづらいところに配置した点である。

さらには、前は誰でも見ることができた本が、今は鍵が付けられて管理されており、スタッフの方に声をかけないと見ることができない。

喫茶店を設けたり椅子を増やし勉強コーナーを設けたことは良いが、朝から椅子で寝ている人もよく見かける。何をもってして図書館利用者が増えたとするか、しっかりと見極める必要はある。

○文化会館・市民ギャラリー（委託事業者：総合システム研究所株式会社 山田氏）  
評価結果報告書に基づき説明。

(外部評価委員)

評価が基準に達していない場合には、委託した市としてはどのようにするのか。

(事務局)

市でも、毎月モニタリングを行っているが、毎月業務の全てを確認できていないことが明らかとなった。文化会館については5年間の指定管理期間のうちの2年目なので、今後修正していくこととなる。

(外部評価委員)

AED講習など人命に関わるもことが2年間行われていなかったのはいかがなものか。市のモニタリングでも、これだけは必ず確認するという項目があった方が良いのではないか。

(事務局)

確かに、市のモニタリングの方法や内容も、今回の第三者評価結果を受けて変えていかなければならない。

(外部評価委員)

AEDの増設がされていると評価されているが、研修がされていないようでは元も子もないのではないか。

○運動公園等（委託事業者：総合システム研究所株式会社 菅原氏）  
評価結果報告書に基づき説明。

(外部評価委員)

海老名市内では、プールの授業を運動公園や北部公園のプールで行うことになっている。安全面に不安があるという理由で市民が反対するなか、行政が運動公園等においてプールの授業を行うことに踏み切った経緯があるため、監視員の数を減らすという点は合点がいかない。

(委託事業者)

シフト等で対応できているとのことである。

ただ、提案時では 63 名配置するとしており、何か根拠があつての数字だと思われるため、現状との差の検証は必要だと思われる。

(外部評価委員)

体育館の利用について、一般の人が使いづらいように感じる。市主催のイベントなどが優遇されているように感じる部分もある。

○外部評価委員会の意見のまとめ方について

(事務局)

今後の流れについては、第三者評価結果を庁議で報告する予定である。その際に、外部評価委員会を出していただいた委員の意見を付したいと考えている。そこで、事務局としては、本日の会議で出た意見をまとめ、委員長にご確認いただきたい。なお、評価が悪かったものについては、指定管理者に対して今後改善を依頼する。

(外部評価委員)

できた、できていないということも重要だが、市側が指定管理者に対して何を望んでいるか、そしてそれに指定管理が適合しているかが大事である。

(外部評価委員)

予算、決算報告書がないと、意見が感想のようなものになってしまう。

(2) その他

(外部評価委員)

本日をもって第 6 期の任期は終了するが、今後の任期については再任可能な年数の上限を決めたほうがよいのではないか。

3. 次回全体会日程

平成 30 年 2 月 19 日 (月) 9 : 30 ~

場所は、海老名市役所 3 階の政策審議室となり、委嘱状の交付を行う。

4. 閉 会

以 上